

地域にクラブ活動を広げたい！

～ 小山市老連(思桜会)：ほっとクラブ～

会話も弾むサロン活動♪



奉仕作業で地域に貢献！



七夕～♪



「ほっとクラブ（須賀敏夫会長：会員数33名）」は、平成29年4月に結成。サロン活動を中心に、七夕・クリスマス・敬老会などの行事、市の出前講座を利用した口コモ・介護予防教室や悪徳商法・高齢者詐欺被害講座等の活動を積極的に展開しています。

今、高齢者等の孤独・孤立対策が重要な課題になっています。高齢者が、そして自治会 자체が孤立せず、地域に暮らす人たちが交流できるよう、クラブのない地域にクラブを立ち上げたいと地域を巡り、設置に向けた働きかけを行っている須賀会長に、ほっとクラブの活動やその思いをお聞きしました。



地域行事がたくさんあったから、すぐ地域に溶け込めた！



敬老会

▶須賀会長が県外から転居してきた当時は、自治会同士のつながりもあり、運動会やお祭り、盆踊り等のイベントがたくさんあったそうです。須賀会長も早く地域に溶け込みたいという思いがあり、積極的に行事に参加するうちに、地域の人たちと親しくなり、地域に溶け込むことができたとのことです。

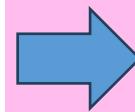
そのことがクラブのない地域にクラブを設置したいという気持ちにつながっていると話します。

ほっと
クラブ
結成



《クラブ結成の背景》

- 少子高齢化、核家族化により高齢者の孤立化が懸念される。
- 地域住民の交流の場がない。
- 地域の活性化を図りたい。



居場所
づくりが
必要

《活動の柱》

- 健康で、仲良く、助け合い

年会費 500円（自治会からの補助は受けていない）
目指しているのは、とにかく楽しく活動！

- 「小山市友愛サロン事業」→“ほっとサロン”登録

サロンは、毎月第1・3水曜日 午前10:00～11:30
サロン参加率は約4割、出前講座は約5割の会員が参加

▶課題は、会員の高齢化やサロンに来ていない人の参加促進



みんなで楽しく元気に！
いきいき百歳体操

顔を合わせて話せば、思いは伝わります！

笑顔が
素敵です！

須賀会長は、自治会長を2回務めたほか、現在民生委員・児童委員も務めています。自治会長の経験を活かして、クラブのない地区的自治会長や自治会長経験者宅を訪問し、クラブの設置を働きかけてきました。

その結果、徐々に理解してくれる方が増え、近々、クラブ設置のための説明会の開催ができるような状況までこぎつけたそうです。

事務局と一体となって、クラブがない地域へのクラブ設置！を進めようとしている小山市老連と「ほっとクラブ」の取り組みが実を結びますよう期待しています。



須賀会長

編集後記

取材させていただいた「ほっとクラブ」の須賀会長、小山市老連事務局の石橋さんと“よそ者”談義で盛り上がりました。集まった3人はいわゆる“よそ者”。地域の良さは、外から来ると気づくものかも知れないですね。（*^_^*）

（一財）栃木県老人クラブ連合会事務局

〒320-8503

栃木県宇都宮市駒生町3337-1 とちぎ健康の森2階

TEL 028-621-4787 FAX 028-621-4767

E-mail tochi-ikiiki@tochigirouren.or.jp